

2022年2月22日
日本工営株式会社

栃木県小山市との「若木浄水場等更新整備及び維持管理事業」に関する事業契約について

日本工営株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新屋 浩明、以下 日本工営）は、東芝インフラシステムズ株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：今野 貴之）を代表とする民間企業グループの一員として、栃木県小山市との間で「若木浄水場等更新整備及び維持管理事業」（以下、「本事業」）に関する契約を締結しました。

本事業は公共団体が資金を調達し、民間事業者が設計・建設から維持管理業務を一体的に行うことで、長期的な視点からコスト縮減や安定的な運転が図れる設計、建設、運転管理一括発注（DBO：Design Build Operate）方式のプロジェクトとなります。

小山市の基幹施設である若木浄水場や羽川西浄水場、鶉島浄水場等の施設は、建設から半世紀を超え、老朽化や耐震性の課題を有しています。若木浄水場の更新と、その更新期間中に浄水機能を維持するための羽川西浄水場の能力増強及び鶉島浄水場の設備修繕を実施する本計画は、民間のノウハウ、創意工夫を活用した効率的・効果的な事業となることが期待されています。

本事業において日本工営は、民間企業グループの設計担当として、主に土木建築設計及び機械設備・電気設備を含む設計全体のとりまとめを担当します。日本工営の有する豊富な経験・実績、培ってきた耐震補強設計や耐水化設計の知見を活かし、高度な耐震解析手法を用い、設計全体のとりまとめでは、より精度の高い耐震診断及び耐震補強工法の検討を行い、若木浄水場・鶉島浄水場を災害に強い強靱・安心・安全な浄水場へ転換させ、水処理プロセスにおける持続可能性の確保に貢献します。また、周辺住民の方々に参加頂ける共同花壇の設置や、沈砂池壁面の高圧洗浄機による壁面デザインの提案など、ハード面だけでなく、より地元可愛さ親しまれる浄水場となることを目指します。

■ 本事業の概要

事業名	若木浄水場等更新整備及び維持管理事業
事業内容	若木浄水場の全面更新、羽川西浄水場の施設増強及び鶉島浄水場の設備修繕にかかる設計・建設事業及び市内の水道施設の運転管理
事業期間	設計・建設期間 : 2022年2月22日 ~ 2030年3月31日 運転管理期間 : 2022年4月1日 ~ 2035年3月31日
事業方式	設計・建設、維持管理・運転一括発注（DBO：Design Build Operate）方式
施設能力	公称能力 27,675m ³ /日（若木浄水場）
事業規模	115.6億円（税抜）
構成員	東芝インフラシステムズ株式会社（代表企業） 株式会社クボタ 株式会社齊藤組 日本工営株式会社 株式会社ニュージエック 株式会社ウォーターエージェンシー クボタ環境サービス株式会社



若木浄水場の完成予想図

—本件に関するお問い合わせ先—

日本工営株式会社 コーポレートコミュニケーション室

TEL :03-5276-2454 Email c-com@n-koei.co.jp ホームページ : <http://www.n-koei.co.jp/>